

平成27年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年12月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 丸千代山岡家

コード番号 3399 URL <http://www.yamaokaya.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山岡 正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 成田 弘之

TEL 029-896-5800

四半期報告書提出予定日 平成26年12月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第3四半期の業績(平成26年2月1日～平成26年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第3四半期	6,588	2.3	127	184.5	163	135.0	56	—
26年1月期第3四半期	6,440	△1.8	44	—	69	710.6	△136	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第3四半期	69.85	—
26年1月期第3四半期	△168.31	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第3四半期	4,540	1,167	25.7	1,438.80
26年1月期	4,406	1,132	25.5	1,387.36

(参考)自己資本 27年1月期第3四半期 1,167百万円 26年1月期 1,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,718	△0.5	209	6.9	250	6.1	125	—	154.07

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年1月期3Q	823,000 株	26年1月期	823,000 株
27年1月期3Q	11,700 株	26年1月期	11,700 株
27年1月期3Q	811,300 株	26年1月期3Q	811,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減がありましたが、個人消費の落ち込みは緩和しつつあり、政府及び日銀の経済・金融政策により企業収益や雇用環境の改善など明るい兆しが見られました。しかしながら、消費者態度指数は8月より2ヶ月連続で下降しており、景気回復は足踏みが見られ、先行する物価上昇に伴う実質所得の低下などから、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費税率引き上げに伴う飲食支出の抑制も見られますが、売上への影響は限定的なものに留まっております。しかしながら、原材料価格及びエネルギーコストの高騰、業種を超えた企業間競争の激化等は加速しており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような状況下、当社では「スピード!ステップ!サンクス!~感謝の気持ちをもって、進んでいこう~」という会社方針のもと、当第3四半期累計期間におきましても既存店の営業力強化を最優先の課題としております。新規レギュラーメニューの追加や期間限定メニューの定期的実施、モバイルコンテンツを活用した販売促進策、そしてQSCの更なる向上等により売上計画の達成に向けた取組みを行い、収益力強化に努めております。

コスト面につきましては、原材料価格の上昇などもあり、引き続き厳しいロス管理を行っております。またエネルギーコストの上昇を抑制するための施策を実施検証しております。その他の店舗管理コストについても徹底的な効率化を図っております。

なお、当第3四半期会計期間は新たな出店をしておらず、当第3四半期会計期間末の店舗数は127店舗となっております。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,588,421千円(前年同期比2.3%増)、経常利益は163,748千円(前年同期比135.0%増)となり、四半期純利益は、56,670千円(前年同期は136,548千円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における財政状態は、総資産が4,540,875千円と前事業年度末と比較して134,605千円の増加となりました。資産の増減の主な内訳は、現金及び預金317,424千円の増加、有形固定資産147,256千円及び敷金及び保証金64,201千円の減少などです。負債は、3,373,581千円と前事業年度末と比較して99,827千円の増加となりました。負債の増減の主な内訳は、社債300,000千円の増加、長期借入金304,767千円及びリース債務59,824千円の減少です。純資産は、前事業年度末と比較して34,777千円増加いたしました。この結果、当第3四半期会計期間末における純資産は、1,167,294千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して298,424千円増加し、616,631千円となりました。

当第3四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において営業活動により得られた資金は、500,372千円(前年同期比44.0%増)となりました。これは主に、税引前四半期純利益128,140千円に対して減価償却費が281,721千円、店舗閉鎖損失が37,275千円となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、113,105千円(前年同期は18,781千円の収入)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が37,000千円、定期預金の払戻による収入が18,000千円、有形固定資産の取得による支出が137,035千円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、88,842千円(前年同期比73.8%減)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が754,767千円に対して、新規の長期借入れによる収入が450,000千円、新規の社債発行による収入が294,198千円、リース債務の返済による支出が62,241千円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、前回発表(平成26年3月7日)の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	333,206	650,631
店舗食材	187,167	199,808
貯蔵品	16,462	16,737
前払費用	94,577	91,371
繰延税金資産	41,066	41,066
その他	8,428	6,791
流動資産合計	680,909	1,006,406
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,022,185	1,867,334
構築物(純額)	244,998	233,876
土地	337,516	337,516
建設仮勘定	—	69,634
その他(純額)	162,616	111,698
有形固定資産合計	2,767,317	2,620,060
無形固定資産		
その他	31,733	25,298
無形固定資産合計	31,733	25,298
投資その他の資産		
投資有価証券	17,159	20,049
敷金及び保証金	657,298	593,097
保険積立金	86,183	97,710
繰延税金資産	75,234	74,533
その他	90,432	103,720
投資その他の資産合計	926,309	889,110
固定資産合計	3,725,360	3,534,469
資産合計	4,406,269	4,540,875

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	186,202	182,872
1年内返済予定の長期借入金	901,475	831,299
1年内償還予定の社債	—	30,000
未払金	392,736	409,238
未払法人税等	19,463	76,676
リース債務	71,396	45,890
資産除去債務	1,309	—
販売促進引当金	7,100	24,800
その他	42,641	122,278
流動負債合計	1,622,325	1,723,056
固定負債		
長期借入金	1,571,162	1,336,571
社債	—	270,000
リース債務	58,061	23,742
資産除去債務	1,282	1,642
その他	20,922	18,568
固定負債合計	1,651,428	1,650,524
負債合計	3,273,753	3,373,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,647	291,647
資本剰余金	272,747	272,747
利益剰余金	579,062	619,506
自己株式	△17,550	△17,550
株主資本合計	1,125,906	1,166,350
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△339	944
評価・換算差額等合計	△339	944
新株予約権	6,950	—
純資産合計	1,132,516	1,167,294
負債純資産合計	4,406,269	4,540,875

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年10月31日)
売上高	6,440,301	6,588,421
売上原価	1,637,700	1,667,509
売上総利益	4,802,601	4,920,912
販売費及び一般管理費	4,757,918	4,793,776
営業利益	44,683	127,136
営業外収益		
受取利息	4,761	2,535
受取保険料	10,014	13,033
受取賃貸料	22,676	21,591
受取手数料	19,142	19,465
その他	9,596	19,227
営業外収益合計	66,192	75,853
営業外費用		
支払利息	38,230	30,785
社債発行費	—	5,801
その他	2,977	2,653
営業外費用合計	41,208	39,240
経常利益	69,667	163,748
特別利益		
新株予約権戻入益	421	6,950
特別利益合計	421	6,950
特別損失		
固定資産除却損	246	5,283
減損損失	190,362	—
店舗閉鎖損失	64,201	37,275
特別損失合計	254,810	42,558
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△184,722	128,140
法人税等	△48,173	71,470
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△136,548	56,670

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△184,722	128,140
減価償却費	332,420	281,721
減損損失	190,362	—
店舗閉鎖損失	64,201	37,275
新株予約権戻入益	△421	△6,950
受取利息及び受取配当金	△5,072	△2,887
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	—	17,700
支払利息	38,230	30,785
社債発行費	—	5,801
固定資産除売却損益 (△は益)	246	5,283
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△18,549	△12,915
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	22,607	10,863
長期前払費用の増減額 (△は増加)	356	△13,648
仕入債務の増減額 (△は減少)	63,187	△3,329
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△61,688	64,378
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△3,153	△2,353
小計	438,005	539,863
利息及び配当金の受取額	455	2,887
利息の支払額	△37,049	△31,115
法人税等の支払額	△53,964	△11,262
営業活動によるキャッシュ・フロー	347,447	500,372
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△27,000	△37,000
定期預金の払戻による収入	54,000	18,000
有形固定資産の取得による支出	△78,022	△137,035
有形固定資産の売却による収入	17,000	13,814
無形固定資産の取得による支出	△5,241	△1,170
投資有価証券の取得による支出	△900	△903
その他	58,946	31,187
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,781	△113,105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	—
長期借入れによる収入	500,000	450,000
長期借入金の返済による支出	△790,106	△754,767
社債の発行による収入	—	294,198
リース債務の返済による支出	△83,286	△62,241
配当金の支払額	△16,345	△16,031
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,737	△88,842
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	26,491	298,424
現金及び現金同等物の期首残高	312,560	318,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	339,051	616,631

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

地域別売上高の状況

	前第3四半期 (平成26年1月期第3四半期)			当第3四半期 (平成27年1月期第3四半期)			(参考) 平成26年1月期		
	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)
ラーメン山岡家									
北海道	34	1,473,442	22.9	35	1,638,202	24.9	34	2,032,468	23.2
茨城県	16	850,588	13.2	15	863,183	13.1	16	1,160,648	13.3
栃木県	8	412,556	6.4	8	430,342	6.5	8	565,958	6.5
埼玉県	10	619,459	9.6	10	643,752	9.8	10	845,669	9.7
千葉県	13	684,686	10.6	13	724,346	11.0	13	938,403	10.7
群馬県	6	311,285	4.8	6	327,438	5.0	6	427,551	4.9
東京都	2	87,428	1.4	1	82,672	1.3	2	116,381	1.3
宮城県	3	160,816	2.5	3	161,238	2.4	3	219,844	2.5
静岡県	7	350,894	5.5	7	384,651	5.8	7	485,852	5.5
福島県	3	114,160	1.8	3	115,526	1.8	3	156,362	1.8
神奈川県	4	184,511	2.9	4	175,838	2.7	4	252,912	2.9
岐阜県	2	65,170	1.0	2	66,195	1.0	2	88,096	1.0
山梨県	3	156,720	2.4	3	159,020	2.4	3	213,231	2.4
山形県	1	41,309	0.7	1	41,368	0.6	1	56,066	0.6
愛知県	5	226,679	3.5	5	244,714	3.7	5	311,631	3.6
三重県	1	49,820	0.8	1	55,218	0.8	1	68,244	0.8
長野県	3	82,066	1.3	2	80,355	1.2	3	110,492	1.3
岩手県	1	40,785	0.6	1	43,138	0.7	1	55,955	0.6
秋田県	1	34,664	0.5	1	36,635	0.6	1	47,459	0.5
青森県	1	31,378	0.5	1	33,759	0.5	1	42,638	0.5
富山県	1	3,193	0.1	—	—	—	1	3,193	0.0
石川県	1	35,009	0.5	1	39,895	0.6	1	48,509	0.6
兵庫県	1	32,911	0.5	1	35,384	0.5	1	45,189	0.5
大阪府	1	37,867	0.6	1	41,476	0.6	1	50,877	0.6
京都府	1	23,928	0.4	1	13,090	0.2	1	32,167	0.4
福岡県	1	34,655	0.5	1	33,349	0.5	1	46,447	0.5
熊本県	1	28,590	0.4	1	13,724	0.2	1	37,650	0.4
その他	7	265,718	4.1	2	103,899	1.6	7	298,614	3.4
総合計	138	6,440,301	100.0	130	6,588,421	100.0	138	8,758,519	100.0